

Number 31

●発行人/米子市長砂町 鳥取県立米子南高等学校
 (水陵会)会長 門 脇 一 男
 TEL 0859-33-1641・FAX 0859-33-1642
 ●印刷所/東京印刷株式会社

水陵会だより

コロナ禍での 東京オリリンピック・パラリンピック



水陵会会長
門脇 一男

水陵会会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。いつも身に余るお力添えを賜り、心からお礼申し上げます。

さて、日本における近年の7月の気象状況を鑑みますと、毎年のように豪雨を起因とする甚大な災害が発生しています。本年はここ山陰でも崖崩れ、河川の氾濫、道路の冠水等、豪雨による災害が発生しました。被害に遭われた皆様には衷心よりお見舞いを申し上げます。

一方：(この原稿は7月中旬に書いています。ご了承くださいます。)

紆余曲折はありましたが、間もなく東京オリリンピック・パラリンピックが開幕します。皆様ご承知のように、本校の卒業生でもある三上紗也可さんが水泳の女子3メートル板飛び込みに出場します。そこで、東京オリリンピックでの活躍を祈念して5月31日に懸垂幕を、7月9日に激励金を水陵会より贈らせていただきました。

この度の三上さんのオリリンピック出場により、ロンドンオリリンピックとリオデジャネイ

ロオリリンピックに2大会連続して出場した川中香緒里さん(アーチェリー)に続き、本校の卒業生が3大会連続でオリリンピック出場という、水陵会の歴史に輝かしい1ページが加わることとなります。

川中さんに続いて、三上さんのメダル獲得にも期待が高まっています。

頑張ってください!

東京オリリンピック・パラリンピックが終わりますと、毎年恒例の「水陵会つどい」を開催する運びとなりますが、現在の新型コロナウイルスや変異株の感染状況を勘案し、やむなく中止させていただきました。来年こそは、マスクなしで皆様と元氣にお会いできることを楽しみにしています。

結びになりますが、本校の益々のご発展と、卒業生、在校生の皆様のご活躍を、ご祈念申し上げますとともに、水陵会発展のため、今後とも会員の皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



学校長
山崎 和正

今年4月に、3年にわたり校長を務められた永野智之先生の後任として着任しました、山崎と申します。米子南高等学校への勤務は初めてですが、全身全霊をかけて本校教育の充実・発展のため努力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

水陵会会員の皆様には、日頃から母校の応援ご支援をいただきありがとうございます。昨年から続いていますコロナ禍の影響で水陵会つどいの実施については不透明な状況で活動が困難な中、東京オリリンピックに出場される三上紗也可さんへのご寄附、また学校に對しまして懸垂幕を寄贈していただきました(写真)。杉原名誉会長様、門脇会長様をはじめ会員の皆様には改めまして感謝申し上げます。

さて、学校の状況についてですが、生徒数については女子が9割を超え、男子は3年7名、2年



三上さん懸垂幕

6名、1年17名と数字が示す通り男子が極端に少ない状態です。また、ここ数年、高校入試において定員割れが続いており、米子南高校の魅力が中学生やその保護者、また地域の方々にいかに発信するかが大きな課題と言えます。それを本校の喫緊の課題と捉え、男子を集める方策とあわせまして現在検討しているところです。ホームページ等で発信する情報をご覧になり、是非ご意見やご指摘をいただければ幸いです。

次に、今春卒業した143名の進路状況は、進学83名(大学10名、短大25名、専門48名)、就職57名(事務23名、サービス14名、製造9名、販売9名など)でした。進学率は6割で、専門学校に進学者は全国的な傾向です。4

年制大学進学者の内訳は、商業学科6名、家庭学科4名となっており、国公立大学合格者は4年連続となりました。就職については、新型コロナウイルス感染症の影響で一ヶ月遅れの採用試験開始など難しい状況下、最終的に学校紹介分については100%の内定をいただきました。会員の皆様には、本校の先輩として、また社会人の先輩として、本校を東

立った後輩達を、時に優しく、時に厳しく、丁寧な指導をしていただきますようお願いいたします。

昨年度後半から今年度前半にかけて南高生は部活動、地域貢献等に頑張っています。昨年度にバスケットボール部がウインターカップに出場し、今年度は弓道部女子が全国高校総体出場、かた部女子が全国高総文祭出場を果たしました。コロナ禍のため様々な制限が課される中、全部活動が最大限の感染防止対策を講じた上で活動し、生徒自身が自ら考え主体的に行動することで、生徒自身の成長に繋がったと考えています。また、地域や社会と繋がる活動、取組について(詳細は本校ホームページにピックス等をご確認ください)は、マチャナカクリスタル、中海アダプトプログラム、医療従事者の方々への感謝の気持ちを込めた千羽鶴の贈呈や募金活動、そして様々な商品開発を通しての地域貢献活動などを行いました。こうした活動・取組を行うことが本校の使命であり、今後さらに地域・企業と連携した取組を増やしていきたいと考えています。

結びになりますが、創立百周年という大きな節目が近づく中、専門学校としての存在意義を見つめ直し、これまでの伝統と歴史をしっかりと受け継ぎながら、さらに令和新时代に向けた新しい魅力ある米子南高校を目指して邁進していく所存です。会員の皆様には変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

令和2年度卒業生の進路状況について

令和2年度の卒業生は、まさにコロナ禍直撃の中での就職、進学活動でした。特に就職については企業への応募、試験が一方月遅くなりその影響が心配されました。しかし、幸い企業に恵まれて全ての就職希望者が内定をいたいただくことができました。また、進学についても学校見学や進学相談会に十分な参加ができず、もどかしい思いをしましたが、多くの生徒が希望の進学先に進むことができました。

さて、令和2年度卒業生の進路状況は、進学が83名、就職が57名でした。割合としては、進学が約六割、就職が約四割でこの比率はここ数年変わりません。

進学先は、四年制大学が10名、短期大学が25名、専門学校等が48名でした。大学進学者は過去五年間の中で最も少なかったですが、国公立は1名あり、公立鳥取環境大学(三年連続)への進学でした。昨年度入試より地元枠が創設されたので、受験生の皆さんはぜひ向かってほしいと思います。一方、私立は東洋大学など例年に比べ、関東地方が3名と多く、他は大阪商業大学、環太平洋大学など関西、山陽方面中心でありこれは例年通りです。短期大学は平成28年度の38人以来の多さでしたが、公立への進学はありませんでした。進学先では地元鳥取短期大学が10名と最も多く、短大の全受験者が指定校推薦によるものと安定志向の強さが



講師 竹上順子氏(昭和49南商)

うかがえました。専門学校は看護師、理学療法士、作業療法士など医療系分野に進む生徒が増える傾向にあります。米子医療センター附属看護学校や県立倉吉総合看護専門学校など難易度の高い学校ではありましたが、3名の進学者がありました。その他ビジネス、調理、製菓、理美容など様々な分野へ進みました。本校の場合、進学希望者は総合選抜型(旧AO)入試学校推薦型(公募制推薦・指定校推薦)入試での受験が中心で、これら試験は年内中におこなわれることがほとんどです。年が明けてからの一般選抜型入試での受験者はかなり少なく、多くの生徒は12月までに進路が決まります。



2021 進路講演会

次に就職状況ですが、民間企業は55名、公務員は2名の57名でした。民間企業の内、す

べてが学校紹介で、その内10名が県外就職でした。職業分類別では、事務職40%、サービス25%、製造16%、販売16%でした。主な就職先は山陰合同銀行、島根銀行、中国労働金庫、米子信用金庫、日本郵便、鳥取西部農業協同組合、西日本旅客鉄道、中国電力などがあげられます。公務員は2名とも自衛隊でした。

昨年度は新型コロナウイルスの影響で求人数が減少しました。しかし、内容的に生徒らの希望にかなう職種が多くありとても有益であったといえます。今年度は例年通り、9月での応募、試験で行われます。

コロナ禍の厳しい状況ですが、生徒の進路保障をはかるべく尽くしてまいります。今後とも同窓会の皆様には、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

東京水陵会

令和3年度

水陵会つどいについて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度のつどいは中止とします。

第62回(令和2年)総会はコロナ禍の影響を勘案し、中止とさせて頂きました。本来であれば、オリンピック開催に向け盛り上がる会になる予定でしたが、残念でなりません。

第63回(令和3年)も現状では中止せざるを得ない状況です。これまで開催場所をお願いしていました、東海大学校友会館もコロナ禍の影響で閉鎖になり、新たに会場を見つける必要があります。今後につきましては、総会の代わりにつきましては、総会の皆様に手紙で

お知らせし、役員会を別途に開催し、東京水陵会の参加人数が増えることを前提に役員一同これからも頑張つてまいります。

(東京水陵会会長 井田年厚)

関西水陵会

平素はたいへんお世話になり厚くお礼申し上げます。

ご依頼のありました関西水陵会活動状況につきましては、本年もコロナ禍の影響で昨年に続き総会開催を断念しました。

会員、役員が京都、大阪、兵庫ほか広範囲に居住しており、府県間の人の往来が制限される中一堂に会することがほぼ不可能な実情にあり、また、県関西本部、米子市関西事務所のご意見や他校同窓会の動向も参考にして断念した次第です。

このように関西水陵会の本年活動はゼロであり水陵会だよりに掲載する事項はありませんのでご了承ください。

あえて掲載する場合は「関西水陵会はコロナ禍の中、昨年に続き総会開催を断念しました。コロナの早い終息を祈ります。(関西水陵会事務局)」と簡単に記載していただければ幸いです。以上よろしくお願ひ申し上げます。

(関西水陵会会長 遠藤 稔)



母 校 生 徒 の 活 躍

今年度は、県内での部活動クラスターの影響で、練習時間や練習方法などに制限がかかり、思うように練習ができませんでした。しかし、各競技団体とも無観客、2週間前からの健康観察の実施、会場での選手・役員等の検温などの感染症予防対策を徹底し、多くの大会を開催することができました。

運動部大会結果

(8月25日現在・順不同)

部	成 績 他
バレーボール	鳥取県高等学校バレーボール選手権大会 予選リーグ 米子南2-0米子、米子南2-0青谷 予選1位通過 決勝トーナメント1回戦 米子南0-2米子松蔭 鳥取県高等学校総合体育大会 1回戦 米子南2-0倉吉農 2回戦 米子南0-2米子松蔭
ソフトテニス	鳥取県高等学校総合体育大会 個人 宇田川優花・武田 萌 1回戦 1-4鳥取東 河上この・山田怜実 1回戦 4-3倉吉西 2回戦 3-4鳥取東 近藤未侑・田子愛実 1回戦 シード 2回戦 3-4倉吉総合 吉谷美空・松田莉奈 1回戦 4-3鳥取育英 2回戦 0-4米子松蔭 吉良のぞみ・大山萌絵 1回戦 0-4鳥取東 鳥取県高等学校総合体育大会 団体 1回戦 米子南0-3鳥取東
卓球	春季高等学校卓球選手権大会西部地区予選会 女子ダブルス 松谷・奥田ベスト4 女子シングルス 松谷ベスト4、奥田ベスト8、山浦ベスト16 春季高等学校卓球選手権大会 女子ダブルス 1回戦 松谷・奥田(米子南)1-3(倉吉北) 女子シングルス 1回戦 松谷(米子南)0-3(鳥取敬愛) 奥田(米子南)1-3(倉吉東) 山浦(米子南)0-3(倉吉西) 鳥取県高等学校総合体育大会 女子ダブルス 1回戦 松谷・奥田0-3(八頭) 女子シングルス 1回戦 山浦3-0(鳥取西) 2回戦 松谷1-3(鳥取東) 奥田0-3(鳥取西) 山浦0-3(鳥取敬愛) 女子団体 予選リーグD組 倉吉北3-0米子南 八頭3-0米子南 鳥取商3-2米子南
バドミントン	鳥取県高等学校総合体育大会 1回戦 米子南3-1鳥取湖陵 2回戦 米子南0-3鳥取城北
ソフトボール	鳥取県高等学校総合体育大会 1回戦 米子南・米子2-6米子西
ハンドボール	鳥取県高等学校総合体育大会 1回戦 米子南 9-22 米子西
バスケットボール	鳥取県高等学校総合体育大会 2回戦 米子南81-67米子北 3回戦 米子南97-69米子東 準決勝 米子南49-66鳥取東 3位決定戦 米子南66-62倉吉北 3位 中国選手権大会出場 優秀選手 内藤穂華 中国高等学校バスケットボール選手権大会 1回戦 米子南61-106徳山商工
ボート	中国高等学校ボート選手権大会鳥取県予選会 女子舵手付きオドルブル 3位 河原颯来 金山実伽子 小林こはる 谷野穂乃香 深田紗矢奈 女子ダブルスカル 優勝 浜崎理花 長谷川このみ 鳥取県高等学校総合体育大会ボート競技 女子舵手付きオドルブル 2位 河原颯来 金山実伽子 小林こはる 谷野穂乃香 深田紗矢奈 女子ダブルスカル 2位 浜崎理花 長谷川このみ
陸上	鳥取県陸上選手権大会 女子100mH 7位 小武遥香 鳥取県高等学校総合体育大会 女子走高跳び 7位 加河愛望
アーチェリー	中国高等学校アーチェリー選手権大会鳥取県予選 男子個人 3位 天野大地 434点 4位 上田吏都 433点 女子個人 2位 渡部愛依 502点 3位 樋口こころ 500点 女子団体 3位 渡部愛依 樋口こころ 前田音楽 1351点 鳥取県高等学校総合体育大会 男子個人 5位 天野大地 471点 女子個人 3位 樋口こころ 530点 4位 渡部愛依 518点 女子団体 3位 樋口こころ 渡部愛依 前田音楽 1428点
弓道	中国高等学校弓道選手権大会鳥取県予選会 女子個人 岡垣佑季 12位 男子個人 中尾海斗 8位 鳥取県高等学校総合体育大会 女子個人 西山美夢 2位 全国高校総体出場 女子団体 予選敗退 中国高等学校弓道選手権大会 女子個人 岡垣佑季 予選敗退 男子個人 中尾海斗 予選敗退
水泳同好会	鳥取県高等学校総合体育大会 林田直也 男子400m自由形 8位 200m自由形 6位 中国大会出場 長岡未菜 女子200m平泳ぎ 5位 100m平泳ぎ 4位 中国大会出場 中原京花 女子200m背泳ぎ 2位 100m背泳ぎ 2位 中国大会出場



文化部大会結果

部	成 績 他
かるた	全国高等学校総合文化祭和歌山大会鳥取県予選会 個人 1位 小柴旭 小柴旭・永塚祭 全国総文祭鳥取県代表選出 全国高等学校選手権大会鳥取県予選会 団体 3位 近畿高等学校総合文化祭滋賀大会鳥取県予選会 個人 1位 福留ちひろ 福留ちひろ・山内美波 近畿総文祭鳥取県代表選出
ワープロ	鳥取県高等学校ワープロ競技大会 団体 6位
簿記	鳥取県高等学校簿記競技大会 団体 2位 田中弥桃 大江茉莉花 松中航暉 田中弥桃・大江茉莉花 全国高等学校簿記競技大会出場権獲得
商業クラブ	鳥取県高等学校ビジネス計算競技大会 電卓競技の部 団体総合競技 4位 石丸美咲 松中航暉 楠亜美



令和2年度 一般会計収支決算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日
鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	2,325,557	2,325,557	0	
入会金	1,217,700	1,217,700	0	¥9,900×123名
会費	500,000	0	▲ 500,000	¥5,000×0名
協力金収入	200,000	741,000	541,000	
雑収入	15	21	6	預金利息
総会会合費繰入	300,000	0	▲ 300,000	特別会計より
特別繰入	0	0	0	特別会計より
合計	4,543,272	4,284,278	▲ 258,994	

【支出の部】

項目	予算	決算	増減	備考
総会会合費	800,000	0	▲ 800,000	
支部総会会合費	120,000	0	▲ 120,000	
通信費	90,000	1,324,648	1,234,648	水陵会だより発送費
印刷事務費	200,000	295,856	95,856	水陵会だより印刷代、ホームページサーバー料等
交通旅費	200,000	0	▲ 200,000	
協力金振込手数料	12,000	38,607	26,607	振込手数料
慶弔費	50,000	18,094	▲ 31,906	弔電代等
消耗品費	1,000	0	▲ 1,000	
雑費	250,000	25,666	▲ 224,334	振込手数料、全国選抜掲載料
支部助成金	200,000	200,000	0	東京・関西水陵会
予備費	2,620,272	0	▲ 2,620,272	
次年度繰越	0	2,381,407	2,381,407	
合計	4,543,272	4,284,278	▲ 258,994	

令和2年度特別会計収支決算書

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日
鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	決算	備考
前年度繰越	13,024	
合計	13,024	

【支出の部】

項目	決算	備考
次年度繰越	13,024	
合計	13,024	

事務局からのお知らせ

近年、同級生や学校事務室、教員や同窓会の名前を騙って、会員の皆様の住所や電話番号などの連絡先や勤務先などを尋ねる電話がある、あるいは「同窓会の紹介を受けた」といって投資や資格講座などのセールスの電話があった、などの問い合わせをいただいています。

また、同窓会事務局の方にも、卒業生と偽って「同窓会名簿を購入したい」という問い合わせをしてくる悪質業者からの電話もあります。

同窓会では、今回も郵便物による調査を行い、数回郵送しても連絡がつかない場合のみに、電話で確認させていただくことがありますが、基本的に電話で個人情報に関することをお尋ねすることはありません。また、郵便物の返信先も必ず、米子市長砂町216 米子南高等学校となっています。さらに学校事務室や進路指導部が、住所などの調査をすることもございません。

同窓会名簿につきましても、慎重に身元確認をとらせていただき卒業生と確認できなければ販売しないように注意いたしております。

このような悪質業者により、会員の皆様にはご迷惑、不愉快な思いをおかけしていることと思っておりますが、すぐに回答してしまうことの無いように、また不審な電話があった場合は、相手方を再度ご確認いただきますようお願いいたします。

同期生会を開催されるときは

事務局（0859-33-1641）にご一報いただければ、清酒2本贈呈いたします。

また、必要であれば、宛名シールを提供いたします。尚、準備の都合上、一週間ほど余裕をいただければと存じます。さらに、大変申し訳ございませんが、1学年基本料金4,500円他のご負担をお願いしておりますので、よろしくようお願い申し上げます。

各期のご盛会をお祈りいたします。

令和3年度役員

名誉会長	杉原 弘一郎(昭36南商)	前会長
顧問	山脇 一男(昭50南商)	学校長
	永野 智之	前学校長
	澤田 裕二	元学校長
	吉岡 成幸	元学校長
副会長	友松 文嗣	元学校長
	尾澤 三夫(昭38南商)	
	竹本 順子(昭49南商)	
監事	松上 二三子(昭60南処)	
	松本 正福(昭43境商)	
	遠藤 聖(昭44南化)	
常任理事	矢倉 貴志(平3南処)	
	岩崎 学(昭34南商)	
	堀田 裕一(昭42南商)	
	大谷 正明(昭42南商)	
	富本 信一(昭44南商)	
	仲田 司朗(昭46南商)	
	井原 栄(昭50南商)	
	桶村 清子(昭59南処)	
	長谷川 満(平9南シ)	
	渡邊 冬樹(平10南経)	
	清水 也(平15南シ)	
東京水陵会	井田 年厚(昭40南商)	
会務局長	谷 幸代(昭45南商)	
関西水陵会	遠藤 稔(昭35南商)	
会務局長	内藤 幸子(昭33南商)	